

4 6 3 0 地区（ブラジル南部パラナ州）GSE メンバーを茅ヶ崎の工場に案内

3月14日にブラジルよりのGSEメンバー（団長ヒロアキ・キムラ）5人を茅ヶ崎を代表する工場であるアルバックとオーテックジャパンにご案内しました。



アルバックでは超薄型のテレビモニターやソーラーパネルなどを興味深く見学し、特殊コートされたいつまでも切れ味の落ちないカミソリや、真空層構造の水筒などに関心していました。

昼食は「なんどき牧場」にて美味しくいただきました。 皆さん「はし」の使い方が上手いのに驚きです。そこでサッカーチームの話や4630地区のパラナ州は日本の本州と同じ位の大きさなのでクラブどうしの行き来も大変との話を聞きました。

オーテックジャパンで車椅子ごと乗り込めたり助手席が完全に外まで出てきて乗り降りし易い福祉車両に乗車体験しテンションが上がっていました。

5人の内3人は日系3世などで日本語も流ちょうでコミュニケーションが取りやすく、日本に対して好意と興味をもって1ヶ月間過ごしてくれると実感しました。



「GSEは、Group Study Exchange（研究グループ交換）のかしら文字を取って略称されています。GSEは、ロータリー財団の教育的プログラム1つであり、異なる国の二つのロータリー地区が組み合わせられ、ロータリアンではないチームメンバーと1名のロータリアンがチームリーダーとなった研究グループが互いに派遣と受け入れをするものです。」